HOT話題

あいさつで「つなげよう笑顔の輪」

■10月1日　郡町

勝山中部中学校生徒会が中心となり、学校の取り組みをPRするのぼり旗を作成しました。この日は、登校中に行っているあいさつ運動に持参しました。

市出身プロ選手が参戦　eスポフェス

■10月24日　教育会館

勝山eスポーツフェスティバルが開催。大会はライブ配信され、プロプレイヤーのタイタンさんがパズルゲーム「ぷよぷよ」のオンライン対戦を行いました。

勝山高校生徒が考案　サトイモ給食

■10月29日　成器南小学校

勝山高校3年生が地元特産のサトイモをもっとPRしようと学校給食用レシピを考案しました。成器南小学校ではサトイモのポタージュをおいしく味わっていました。

実りの秋　エゴマ収穫

■10月8日　野向町龍谷

野向小学校ではNPO法人「まちづくり野向の会」と連携しエゴマの栽培に取り組んでいます。この日は、大きく育ったエゴマを児童が丁寧に収穫しました。

希少植物を守れ　池ケ原湿原でヨシ刈り

■10月29日　平泉寺町　池ヶ原湿原

希少な植物が生育する池ケ原湿原の環境保全のため、平泉寺小学校全校児童によるヨシ刈りが実施され、自分の背丈以上のヨシも手際よく刈っていました。この日刈ったヨシは、プラスチックごみの削減について学ぶなかで、ヨシストローづくりに活用されます。

秋の夜長を楽しむ　勝山夜市が開催

■10月16日　本町　花月楼、大清水公園周辺

市商店街連合会によるナイトマーケット「勝山夜市」。秋の夜長を楽しもうと、スマートボールや市内飲食店の屋台は多くの方でにぎわっていました。

地下水はみんなの財産　冬は"節水"を

問上下水道課（市民会館2階）☎88・8109

勝山市は、良好な水質である地下水に水道水源の大半を依存しています。

平成30年の記録的な豪雪・寒波では、地下水位の低下に伴い、一部地域では給水制限を余儀なくされました。

市では、今後このようなことを起こさないよう、配水区域の変更、水源井戸の更新・洗浄、地下水位の把握といった対策を実施しています。

市民の皆さまには、地下水は市民全体の財産であり、公共性が高いことを認識いただき、**特に冬の消雪用に水道水を使用しないこと、地下水についても節水のご協力をお願いします。**

節水の協力要請

観測井戸（立川水源地敷地内）の地下水位が一定の基準水位を下回った場合、市民の皆さまや事業所さまに節水の協力を要請します。ご協力をお願いします。

観測井戸の地下水位はこちら

節水方法の一例

- 日頃から、水を出しっぱなしにしないなど節水意識を持つ
- 事前に消雪装置の点検を行い、散水ノズルやバルブを調整し、散水飛距離を減らす
- 雪が止んでも長時間散水し続けないように、降雪検知器の設置や制御盤の適正な設定を行う

水道管の凍結にご注意ください

冬期間は水道管の凍結により水道管が破損し、漏水する危険性が高くなります。長期間不在にする場合は閉栓手続きまたは、止水栓を閉めておくことで漏水による被害を防げます。今のうちから対策をお願いします。

悪天候時の検針

外出が困難となる悪天候時には、検針を行わずに前年同月分などを参考に使用水量を認定させていただきます。その場合、「検針のお知らせ」をポストに投函できませんので、ご理解とご協力をお願いします。過不足分は、翌月以降の定例日に検針を行い精算します。

勝山市水道事業業務状況【上半期】

問上下水道課（市民会館2階）☎88・8109

上半期▼4月1日～9月30日

上半期の給水量は111万立方メートル（前年度と同じ）、給水収益は1億5515万円（前年度比0・77%増）となり、給水量、給水収益とも前年度と比較してほぼ横ばいとなりました。

事業の概況

市民の日常生活の基盤として安全で清浄な水の供給を図るため、勝山市上水道第8次拡張事業変更事業計画に基づき、拡張及び改良事業を実施しています。

上半期の建設改良工事及び業務委託の契約状況は5313万4千円となっています。主な事業は次のとおりです。

改良事業

- ◆立川水源地　5号井実施設計業務委託（立川町1丁目地係）
- ◆法恩寺浄水場測量業務委託（170字奥山地係）
- ◆水道台帳システム構築業務委託（立川町1丁目ほか地係）
- ◆市道1063号線ほか配水補助管布設替工事（遅羽町ほう崎地係）
- ◆市道6・15号線配水補助管布設替工事（滝波町3丁目ほか）
- ◆立川水源地3号取水ポンプ更新工事（立川町2丁目地係）
- ◆平泉寺送水流量計更新工事（平泉寺町平泉寺地係）
- ◆立川第2水源地5号井さく井工事（立川町1丁目地係）

「勝山市新水道ビジョン」策定

安心できる水を安定して供給しつづける水道を目指し、「安全」「強靭」「持続」の観点から、本市水道事業の現状と将来の見通しを分析し、新水道ビジョンを策定しました。

ビジョン内容はこちら